



世界の艦船 1978年1月号増刊 第250号

大英海軍の栄光と黄昏

目次

〔写真頁〕 〈口絵〉カラーで見るエリザベス女王25周年記念観艦式 解説／石渡幸二 5

- 1. 帆装軍艦の時代 解説／青木栄一 9
- 2. 装甲艦の出現とその発達 解説／青木栄一 14
- 3. 卜級艦の出現まで 解説／高須広一 24
- 4. 第1次大戦 解説／古坂典久 46
- 5. 第2次大戦 解説／島田和実 81
- 6. 今日の英海軍 解説／長谷川均 129

〔本文頁〕 近代イギリス海軍のあゆみと艦艇の発達 青木栄一 144
 観艦式の歴史に見るイギリス海軍の消長 中名生正己 154
 イギリス海軍史年表 高須広一編 162

昭和53年1月10日印刷
 昭和53年1月15日発行
 定価 1200円・送料80円
 編集兼発行人／石渡幸二
 発行所／株式会社海人社
 東京都千代田区飯田橋4丁目9番8号 大和ビル
 電話03(262)4198・4249／振替・東京4-37504
 印刷所／有限会社島田印刷・奥村印刷株式会社

★本誌掲載の写真・資料その他の無断転載を禁ずる

HISTORY OF THE ROYAL NAVY

編集デスクから...

かつて世界の海を支配し、「太陽の没することなし」と豪語したイギリス海軍も、第1次大戦の結果、その絶対的優位を失い、さらに第2次大戦後は、急速に米、ソの後塵を拝する局地的勢力に転落した。その縮小化の傾向は現在も続いているが、この一巻はトラファルガルの栄光の日から躍進を続けた20世紀初頭までと、両次の大戦を経て今日に至る衰退の歴史を、ヴィヴィッドに綴ったもので、それぞれユニークな力作というべき本文原稿とともに、掲載写真の大部分が本邦初公開の刮目すべきものである点、編集部としてもいささか自負するに足るものと思う。なお次の増刊には、「日本軍艦史」の第3巻・昭和編を予定している。

〔表紙写真〕 波高い洋上を行く第1次大戦時の英戦艦群。先頭の艦は「ベンボウ」 Benbow で、同型2隻がこれに続航している。無敵を誇ったグランド・フリートの威容である。
 〔目次写真〕 上) 第1次大戦中のグランド・フリート。
 下) 1909年7月31日の観艦式風景。続々建造を進められている卜級艦も含めてずらりと並んだ戦艦の大群は、まさに圧観というより言葉がない。

